

## 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	デジタルツインを用いたPC橋の補修・部分更新・撤去技術に関する研究
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 達家 養浩 大阪府枚方市山田池北町11-1
契約締結日	令和 2年 9月 8日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人神戸大学
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥4,000,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥4,000,000-
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、プレストレストコンクリート(PC)橋を対象として、既設の構造物で想定される不確実性をできる限り排除した上で、起こり得る劣化・損傷の影響を再現し、さらに橋梁の点検、調査、診断、補修といった一連のメンテナンスループにおけるスムーズな「情報」伝達が可能なツールの構築を目指して、デジタルツインを用いたPC橋の維持管理における補修・部分更新・撤去技術に関する調査研究を行うものである。</p> <p>また本業務は、第三者機関である「新都市社会技術融合創造研究会」が産・学・官の連携・協力を図るべく、大学等を対象に道路に関する研究テーマを公募し、上記法人に所属する研究者が応募したものである。本業務は、公募課題「PC橋の維持管理・更新に関する研究」に対して提案され、同研究会において審査した結果、課題解決性、新規性・将来性、実現可能性が優れていたため、研究テーマとして令和2年6月に特定され、令和4年度までの研究が承認されている。</p> <p>以上のことから、当該研究テーマを提案した上記法人と契約を行うものである。</p>
備 考	